

笑顔と

神奈川県立金沢支援学校

やさしい心



学校だより

かなざわ

第 195 号 令和 5 年 11 月 27 日

実りの秋

11月を迎えました。暑かった2学期の始まりが信じられないほど朝は寒さを感じますが、日中はほどよい気温となり、各学部（室）日々の授業が進んでいます。

小学部B1年生では、ビー玉を転がして色づけした画用紙とお花紙で蓑虫を作ったり、学部ごとに開催される学習発表会に向けて高等部A3年生では、美術の時間に準備も兼ねて看板づくりをしたり、多くの充実した活動が展開されています。



蓑虫

校外での活動も快適な気候の中、学年クラスごとに、近隣校外学習を設定して、例えば社会生活の時間に、交通ルールや集団行動の力を身につけたり、生活圏の動植物、季節の変化の観察を目的に、富岡総合公園、プラタナス広場、南部市場、横浜ベイサイド三井アウトレットモールなどに行ったり、宿泊学習や修学旅行では、野島、上郷、都築、みなとみらいや箱根、品川などに出かけました。校外ならではの学習ができました。



横浜あゆみ荘



みなとみらい

また、10月を中心に、高等部では実習もおこなわれました。1年生にとっては、初めての取り組みになりました。校内実習は進路先でおこなう作業に近い内容を1、2年生は2週間、3年生は3週間継続しておこないました。班ごとに、清掃やベルマークの仕分け、シール貼りなど企業から受注した作業も扱いました。



そして、後援会（学校の応援団）も組織としての活動を開始しています。現在シンボルマークの総選挙を生徒会が主となって進めています。どのマークに決まるか楽しみです。

木の間より もりくる月の影見れば 心づくしの秋は来にける 読人知らず『古今和歌集』

（教頭 山口高一）

修学旅行報告

小学部B

小B6年生の修学旅行は、1泊2日で「Yokohamaエアキャビン」「カップヌードルミュージアム」に行き、「ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル」に泊ってきました！最高の天候と過ごしやすい気温の中で、様々な体験をしてきました。エアキャビンから見下ろす桜木町はちょっと怖さもありつつ、素晴らしい景色を楽しみました。また、カップヌードルミュージアムでは、自分だけのスープと具材の組み合わせでマイカップヌードル作りをしました。そしてホテルではおいしい食事に舌鼓を打ち、布団に入ってゆっくりと眠りました。2日目は臨港パークを散策し、学校に戻りました。1泊2日の修学旅行を通して、普段の学校ではできないことをたくさん経験することができました。



中学部A

中A3年生の修学旅行は、1泊2日で『マクセルアクアパーク品川』『カップヌードルミュージアム』へ電車に乗っての大冒険となりました。1日目のマクセルアクアパーク品川では、館内にあるメリーゴーランドに乗り、怖くて目をつぶっていた姿や、光によって色が変わるくらげを『ジーツ』っと見ている姿がありました。イルカショーでも、音や光や水の演出を見ながら笑顔いっぱいの時間を過ごすことができました。宿泊先の『インターコンチネンタルホテル』では、1日の疲れをお風呂で取ったあと楽しみにしていた豪華ディナーを堪能しました。2日目は、『カップヌードルミュージアム』でオリジナルカップラーメン作りを体験し、世界に1つだけの素敵なカップヌードルが完成しました。残念ながら参加できなかった友達の分もみんなで作り、お土産を持って帰り思い出を分かち合うこともできました。1泊2日と短い時間でしたが、電車に乗っての移動や、非日常的な体験など、どれも世界が広がる経験ができた実りのある修学旅行となりました。



高等部A

高A2年生の修学旅行は、1泊2日で小田原・箱根方面へ行ってきました。秋晴れの空のもと、箱根の自然にふれながら、みんなで楽しい旅行ができました。「箱根彫刻の森美術館」では美しいステンドグラスの塔に入ったり、「ピカソ館」へ行ったりと楽しみにしていた見学場所を巡りました。宿泊した「湯本富士屋ホテル」では夕食の懐石料理に、みんなの食欲もアップして「おいしい～」の笑顔が広がりました。2日目は「生命の星・地球博物館」の大きな恐竜の化石にびっくりしながら、一緒に記念写真を撮りました。「鈴廣かまぼこの里」ではおうちの方や、自分のお土産を選びながら買い物を楽しみました。あっという間の2日間でしたが、学年のみんなで過ごした修学旅行は忘れられない思い出になりました。

